

関係団体ヒアリング(2)

第226回介護給付費分科会は、前回に引き続き、報酬改定に向けた検討の一環として9団体からヒアリングが行われました。

- ①全国経費老人ホーム協議会
- ②日本ケアテック協会
- ③全国社会福祉法人経営者協議会
- ④四病院団体協議会（日本病院会、全日本病院会、日本医療法人協会、日本精神科病院協会）
- ⑤全国訪問看護事業協会
- ⑥日本訪問看護財団
- ⑦日本栄養士会
- ⑧全国リハビリテーション医療関連団体協議会（日本リハビリテーション医学会、日本リハビリテーション病院・施設協会、日本訪問リハビリテーション協会、全国デイ・ケア協会）
- ⑨日本作業療法士協会、日本言語聴覚士協会、日本理学療法士協会

リハ関連団体からは、連名で、「**リハ専門職の給与は20年変化がなく、他職種と比べ伸び率に大きな差が生じている。処遇の低下は優秀な人材の流出を招き、リハの質の低下につながりかねない**」と処遇改善を求めました。

主な意見

①全国経費老人ホーム協議会

- ・基本報酬単位の増加・加算の創設
- ・処遇改善の一本化と加算率の引上げ
- ・専門性の高いサービスの連携

②日本ケアテック協会

- ・ケアマネ事業所におけるIOTモニタリングの評価
- ・特定事業所加算における要件緩和
- ・在宅利用時におけるケアテック事業者の関与
- ・ケアテックが在宅で利用促進される仕組みの創設

③全国社会福祉法人経営者協議会

- ・賃金改善と物価対策の継続を図る報酬改定
- ・物価高騰への財政支援の拡充
- ・さらなる処遇改善・仕組みの一元化
- ・人材確保に必要な地域区分の弾力的な設定
- ・医療・介護連携、認知症ケア等の拡

④四病院団体協議会

日本病院会

- ・基本報酬の適切な引上げ
- ・介護従事者確保・定着に向けた処遇改善
- ・感染症・災害時非常時への備えに対する支援・評価
- ・介護DX推進の支援・評価

全日本病院協会

- ・処遇改善の更なる充実
- ・栄養ケアに関わる加算の増額
- ・介護報酬における人員欠如に関する緩和

日本医療法人協会

- ・小多機に口腔機能向上加算の創設
- ・（看護）小多機に「入院時情報連携加算」「通院時情報連携加算」の創設
- ・介護福祉士にリハビリ・栄養・口腔に関する新たな研修制度創設
- ・居宅介護支援事業所のターミナルケア加算は、すべての疾患を対象に算定

日本精神科病院協会

- ・施設に対し「情報提供加算」を
- ・高齢精神障害が他の高齢者と同様に、公平に介護サービス等が受けられるように

⑤全国訪問看護事業協会

- ・訪問看護の機能強化へ向けた各種加算の評価の引き上げ
- ・高齢者の医療・介護ニーズ、看取り等の対応の更なる強化
- ・高齢化の進展により多様化する地域ニーズへの対応強化

⑥日本訪問看護財団

- ・基本報酬の引き上げ及び加算による評価
- ・スポットでの利用に対する報酬の新設
- ・利用者・家族、現場に混乱が生じない安定的なサービス提供の実現

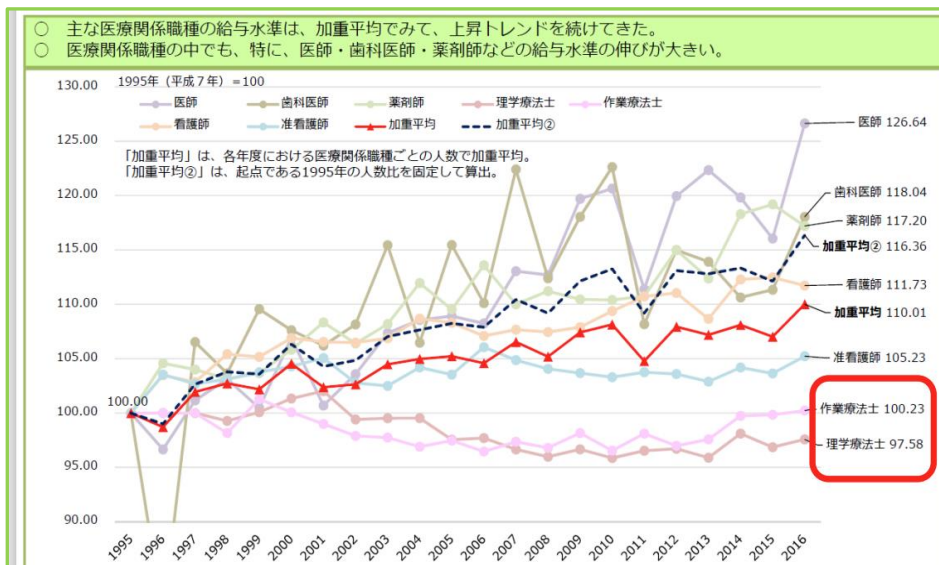
⑦日本栄養士会

- ・リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の一体的取組に対する評価
- ・看取り期・緩和ケア・退院後の在宅訪問回数の上限を2回から4回へ
- ・基準費用額（食費）について、物価・人件費などの高騰を鑑みた適切な対応

⑧全国リハビリテーション医療関連団体協議会

⑨日本作業療法士協会、日本言語聴覚士協会、日本理学療法士協会

- ・リハビリテーション専門職の処遇改善（給与）



出所：リハ関連団体提出資料より